

7 産業教育実践研修

研修講座の紹介

公立高等学校において、産業に関する専門科目を担当する教員を対象とした研修です。20～30 日間にわたり専門分野について系統的に学ぶことで専門性を高め、指導力の一層の向上を図ります。受講者自らが研修計画を立て主体的に研修を行います。

- 1 目的 産業に関わる教科・科目に関する指導内容について、総合教育センターのICT・産業用機器等を使用し、受講者自らが教育課題をもって主体的に取り組み、計画的・系統的に研修を行うことで専門性を高め、当該教科・科目の指導において中心的な役割を担う教員としての資質・能力を養うことを目的とする。さらに、研修成果を広く発表することで、県内の該当教科・科目を担当する教員の授業改善につなげ、産業教育を通して生徒の「主体的・対話的で深い学び」を目指す。
- 2 定員 各教科1名とする。
- 3 申込み 他の希望研修と同様の方法で申込みを行う。
- 4 決定 5月20日(水)までにPlantで公表される。
- 5 研修計画 (1) 下表の日程で第1回を実施し、研修テーマと第2回以降の日程を計画する。
(2) 6月5日(金)～1月15日(金)までの期間中に20～30日間行う。
(3) 研修はセンターでの個別自主研修を主とし、研修テーマに関連する情報教育研修・産業教育研修(3講座以内)、先端技術研修(1講座以内)を受講することができる。
(4) 研修日課は9:40～16:10とし、長期休業中も計画することができる。
- 6 持ち物 第1回実施日に年間行事予定表を持参する。
- 7 報告 10月2日(金)に中間発表を実施する。また、1月15日(金)の研修講座「産業教育研修発表会～研究成果を生かした授業改善を考える～」で成果を発表する。
- 8 講座一覧

講座コード・講座名・選択可能研修種別・定員	第1回	最終回	研修の概要・連絡等
5-1-01-21 産業教育実践研修(農業)	6月5日(金)	1月15日(金)	農業教育に関する研修テーマを設定し、20～30日間の研修計画を立て、主体的・実践的に研修を行い、専門性を高め、指導力の一層の向上を図ります。
高(農) 1名			
5-1-02-21 産業教育実践研修(工業)	6月5日(金)	1月15日(金)	工業教育に関する研修テーマを設定し、20～30日間の研修計画を立て、主体的・実践的に研修を行い、専門性を高め、指導力の一層の向上を図ります。
高(工) 1名			
5-1-03-21 産業教育実践研修(商業)	6月5日(金)	1月15日(金)	商業教育に関する研修テーマを設定し、20～30日間の研修計画を立て、主体的・実践的に研修を行い、専門性を高め、指導力の一層の向上を図ります。
高(商) 1名			
5-1-04-21 産業教育実践研修(家庭)	6月5日(金)	1月15日(金)	家庭教育に関する研修テーマを設定し、20～30日間の研修計画を立て、主体的・実践的に研修を行い、専門性を高め、指導力の一層の向上を図ります。
高(家) 1名			

【昨年度の各教科のテーマ】

令和7年度 産業教育実践研修【農業】

商品開発における協働的・実践的な授業づくり



【農業科】

研修テーマ

協働ロボットで新しい授業の可能性を拓く



【工業科】

令和7年度 産業教育実践研修【商業】

生徒が自ら学び、思考し、ビジネスシーンを疑似体験する授業実践

～科目「ビジネス基礎」を通じて ケースメソッドの導入～



【商業科】

8 産業教育教材探究

研修講座の紹介

専門教科の教育課題に基づく教材の開発・活用・指導法に関する研究を行います。研究テーマに沿った探究的、協働的なグループ研究を通して、専門科教員としての専門性や指導力を高めます。

- 1 目的 専門教材の開発・活用・指導法について、グループ研究を行う。
- 2 定員 各教科4名とする。
- 3 申込み 他の希望研修と同様の方法で申込みを行う。(希望研修申込数の制限対象外)
- 4 決定 5月20日(水)までにPlantで公表される。
- 5 研究計画 (1) 下表の日程で第1回を実施し、研究テーマと第2回以降の日程を計画する。
(2) 6月4日(木)～1月15日(金)までの期間中に7回行う。
(3) 研修日課は9:40～16:10とし、長期休業中も計画することができる。
- 6 持ち物 第1回実施日に年間行事予定表を持参する。
- 7 報告 1月15日(金)の研修講座「産業教育研修発表会～研究成果を生かした授業改善を考える～」で成果を発表する。
- 8 講座一覧

講座コード・講座名・選択可能研修種別・回数・定員	第1回	最終回	研修の概要・連絡等
5-2-01-21 産業教育教材探究(農業)	6月4日(木)	1月15日(金)	農業教育に関する先端技術に対応した先導的教材や教育課題に基づく教材の開発・活用を通して、指導内容や指導方法について実践的な研究を行い、専門性や指導力を高めます。
高(農) 7回 4名			
5-2-02-21 産業教育教材探究(工業)	6月4日(木)	1月15日(金)	工業教育に関する先端技術に対応した先導的教材や教育課題に基づく教材の開発・活用を通して、指導内容や指導方法について実践的な研究を行い、専門性や指導力を高めます。
高(工) 7回 4名			
5-2-03-21 産業教育教材探究(商業)	6月4日(木)	1月15日(金)	商業教育に関する先端技術に対応した先導的教材や教育課題に基づく教材の開発・活用を通して、指導内容や指導方法について実践的な研究を行い、専門性や指導力を高めます。
高(商) 7回 4名			
5-2-04-21 産業教育教材探究(家庭)	6月4日(木)	1月15日(金)	家庭教育に関する先端技術に対応した先導的教材や教育課題に基づく教材の開発・活用を通して、指導内容や指導方法について実践的な研究を行い、専門性や指導力を高めます。 また、専門学科の他、総合学科や普通科でも活用できる教材の開発と研究を行います。
高(家) 7回 4名			

【昨年度の各教科のテーマ】

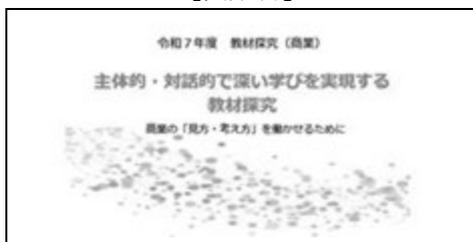
【農業科】



【工業科】



【商業科】



【家庭科】



9 先端技術研修

研修講座の紹介

公立高等学校において、産業に関する専門科目を担当する教職員を対象とした研修です。企業や高等教育機関などにおいて研修を行い、産業界における近年の著しい技術革新に対応した知識や技術、最新の理論や研究について学びます。研修日数は5～10日間程度です。

- 1 目的 公立高等学校の、専門科目を担当する教職員を企業や高等教育機関、県関係機関に派遣し、近年の著しい技術革新に対応した知識や技術について研修することを目的とする。
- 2 講座設定 (1) 設定講座は、総合教育センター所長があらかじめ設定する講座（「センター設定講座」）及び学校長からの申請に基づいて所長が設定する講座（「学校設定講座」）とする。
(2) 「センター設定講座」は、研修機関により「センター設定講座A」（企業・高等教育機関等）と「センター設定講座B」（県関係機関）とする。
- 3 申込み 詳細は本研修講座案内とは別に該当校に案内する。
- 4 決定 「センター設定講座」及び「学校設定講座」の受講者は、所長が決定し、「先端技術研修講座受講者決定通知書」を所属長あてに発送する。
- 5 報告 (1) 受講者は、研修終了次第「先端技術研修 研修者報告書」（様式第9号）を作成し、研修終了後一ヶ月以内に学校長を経て提出する。
(2) 学校長は、各受講者から提出され次第速やかに「先端技術研修派遣報告書」（様式第8号）に、各受講者の「先端技術研修 研修者報告書」（様式第9号）を添え、所長あてに、情報・産業教育部代表メールアドレスを通じて、メールにて提出する。

先端技術研修講座の主な研修内容（実績）

【センター設定講座】

農業人材育成、食品衛生実験、旋盤作業技術、土木・建築系施工技術、マイコン制御技術、セラミックス技術・設備電気、美専修学ラインで学ぶクリエイティブ演習、会計理論と実践から学ぶ複式簿記会計、観光ビジネス、企業と学ぶ次世代流通、果樹試験場、環境保全研究所、工業技術総合センター食品技術部門、調理技術と実習指導法

【学校設定講座】

スマート農業に繋がるIoT、GAP実践セミナー、ブドウの栽培技術及びワイン醸造技術の習得、日本庭園の実践技術、観光振興、情報スキルを伸ばす講義と実習、基礎・基本技術と先端技術に関する研修

【研修の様子】

【農業人材育成】



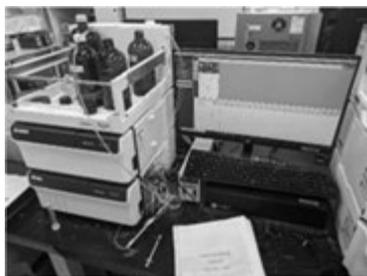
【旋盤作業技術】



【「なぜ？」という気付きから始まる指導法】



【食品技術部門】



【森林資源の活用】



【長野県の水産資源】

